

地域医療連携室だより

TOPIC

- ・ 新年のご挨拶
- ・ 院内災害訓練を実施しました
- ・ 十三臨床談話会のご案内



院内災害訓練時に撮影しました。

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

皆様方は年末年始をどのようにお過ごしになりましたか？

古代中国で産まれた歴法の十干十二支によると、今年の干支は「乙巳(きのとみ)」です。「乙」は未だ発展途上の状態を表し、「巳」は植物が最大限まで成長した状態を意味し、この組み合わせは、これまでの努力や準備が実を結び始める時期を示唆しているらしいです。

(過去の乙巳年で有名な出来事は、645年に起きた中大兄皇子と中臣鎌足が蘇我氏を滅ぼした乙巳の変です)。



十三市民病院では、令和5年に「コロナ専門病院」の役割を終え、一般診療の拡大を行いながら内科2次救急の再開、HCUの再稼働、結核病棟の再開を行いました。令和6年にはがん患者の緩和ケアを推進するために緩和ケア内科を新設、ご利用者の利便性改善を目的とした無料送迎バスルートの変更、そしてイベントの告知や病院の様子を発信する目的でLINEの開設などSNSの利用拡大を行ってきました。そして、この2年間の活動が実を結び始める時期となる乙巳の今年は「緩和ケア病棟」を開設します。

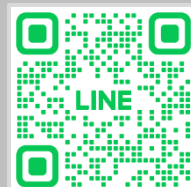
緩和ケア病棟は、がんによる身体のつらさ、心のつらさにより、自宅や施設での療養が困難な患者の苦痛を和らげ、患者が自分らしく、安心して日々を送ることができるようサポートする病棟です。当院かかりつけ患者だけではなく、広く近隣地域ならびに大阪市内外全域からの緩和ケア対象患者を受け入れますので、緩和ケア内科外来にご紹介いただければ幸いです。患者が外来受診できない場合は家族のみの受診でも対応します。また、緊急を要する場合はご紹介いただくときにお申し出いただきましたら対応いたします。

そして、緩和ケアを含めた「がん診療」、「救急診療」、「感染症診療」を3つの柱として、一般診療の拡大を推進し、地域に信頼される急性期病院である続けるよう、頑張っていきたいと思いますので、本年もよろしくお願い申し上げます。

十三市民病院 病院長 倉井 修



今年もよろしくお願ひします



院内災害訓練を実施しました。

当院は市町村災害医療センターとして、災害時に備えた BCP や災害マニュアルに基づく訓練の重要性を認識しています。2024 年 12 月 6 日に実施した院内災害訓練では、南海トラフを震源とする大規模地震が発生、建物の倒壊による死者や傷病者が発生する状況を設定し、トリアージに重点を置いた訓練を行いました。

災害発生後には、災害対策本部を立ち上げ、病院長の指揮のもとで人的・物的被害の集約、方針決定、情報伝達を行いました。訓練終了後には講評を行い、気づきを共有しました。今後は災害マニュアルの見直しを行い、災害時の備えをさらに充実させていく所存です。



各部門に情報伝達を行う倉井病院長



患者情報をまとめるトリアージナース



模擬患者が救急外来に来院



重症エリアにて診療を行う医師と看護師



訓練用人形搬送中



講評を行っている様子

第40回 十三臨床談話会のご案内 〔十三地域連携カンファレンス〕



大阪市立十三市民病院

日時

2025年2月20日(木) 19:00から(終了予定 20:45)

会場

大阪市立十三市民病院 9F「すかいルーム」

開催形式

ハイブリッド形式(会場+Web 配信)
本講演会の会場参加は先着申込順とさせていただきます。

講演①

「骨・軟部腫瘍のABC」

大阪市立十三市民病院 整形外科 医長
伴 祥高 先生

講演②

「腰痛の原因と最新の手術療法」

大阪公立大学大学院医学研究科 整形外科 教授
寺井 秀富 先生

お申込み用 二次元コード



いきいき健康セミナー

無料、事前申込不要

<日 時> : 令和7年 1月 21日(火) 午後2時～午後3時

テーマ: 転ばぬための足腰トレーニング

講師 : 理学療法士 西村 祐亮

<日 時> : 令和7年 2月 18日(火) 午後2時～午後3時

テーマ: 糖尿病と上手につきあうコツ

講師 : 糖尿病看護認定看護師 後藤 夏絵

〒532-0034 大阪市淀川区野中北 2-12-27

大阪市立十三市民病院 広報委員会 電話 06-6150-8000

FAX 06-6150-8686

<https://www.osakacity-hp.or.jp/juso/>



病院ホームページ

